

「AMDA」看護師ら帰国し会見

インドネシア・ジャワ島南西のインド洋で7月17日に発生した地震の被災者救援のため、国際医療NGO「AMDA」（本部・岡山市）から派遣されていた看護師らが帰国し、3日、岡山市内で記者会見した。

会見したのは看護師の向井信子さん(29)⇨大阪府阪南市⇨、渡辺美英さん(47)⇨長野市⇨と、調整員の館野和之さん(43)⇨岡山市。

AMDAでは、インドネシア支部から7人、日本から5人がジャワ島のチアミス県入りした。

向井さんらはインドネシア人医師に同行、津波を避けようと山間部へ避難していた人らの診察

や、破傷風の予防接種に携わった。

渡辺さんは「イスラムの教えのせいか、女性が衣服をめくって足などを見せることができないように、若い女性の受診が少なかった」などと話し